

# 沖縄県の環境

# 沖縄の位置

アジア主要都市が4時間圏内にあり、「アジアの入り口」と呼ばれる

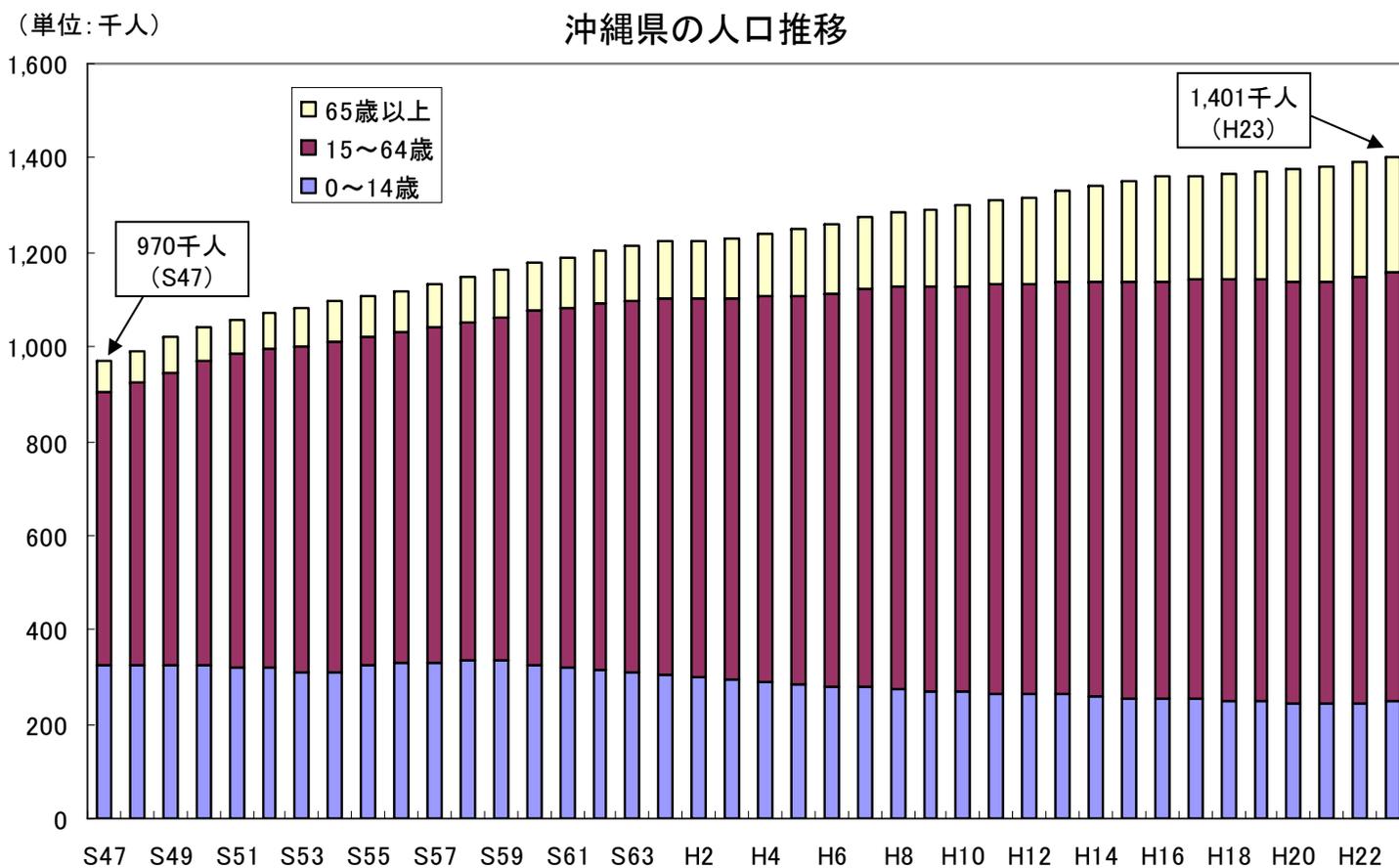


資料) 沖縄県

# 人口の推移（沖縄県）

復帰時（S47）97万人→H23年140万人（+43万人）

労働人口の割合：沖縄県65.1%（全国63.6%）

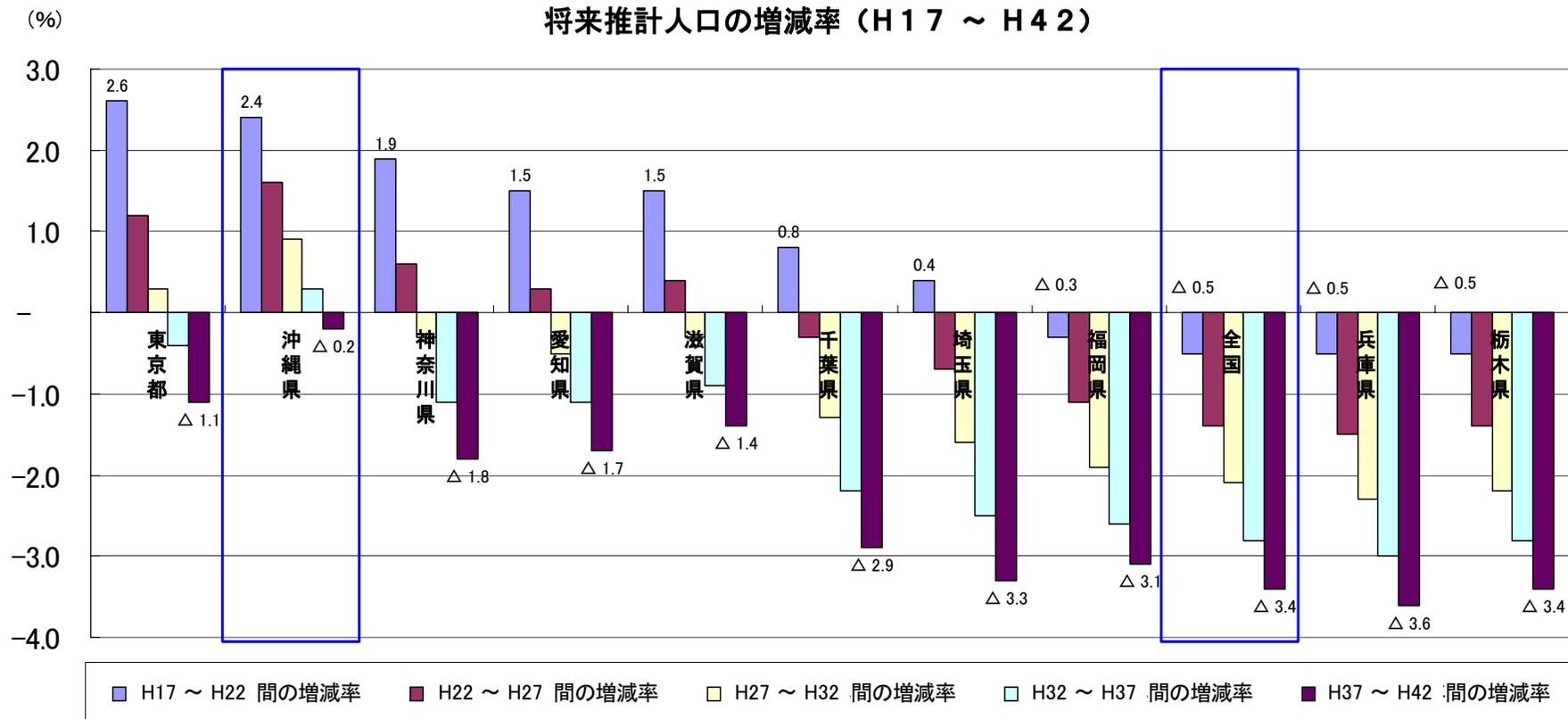


（出所）総務省 統計局

（注）上記データは各年10月1日現在

# 将来の人口

平成37年まで増加するのは沖縄県のみ

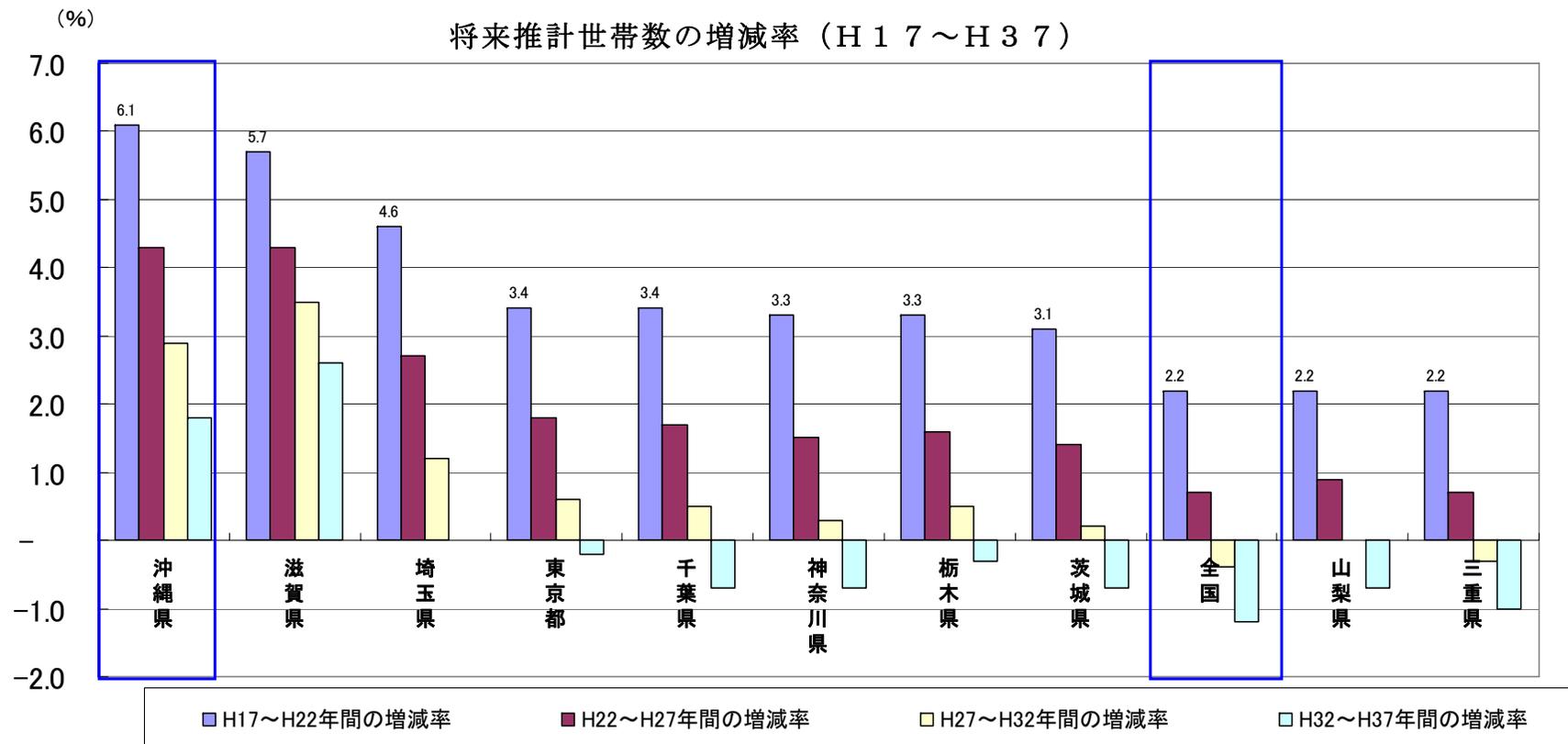


(出所)「日本の都道府県別将来推計人口(平成19年5月推計)」 国立社会保障・人口問題研究所

# 将来の世帯数

平成37年まで増加見込み

住宅ローンの堅調な伸びの背景



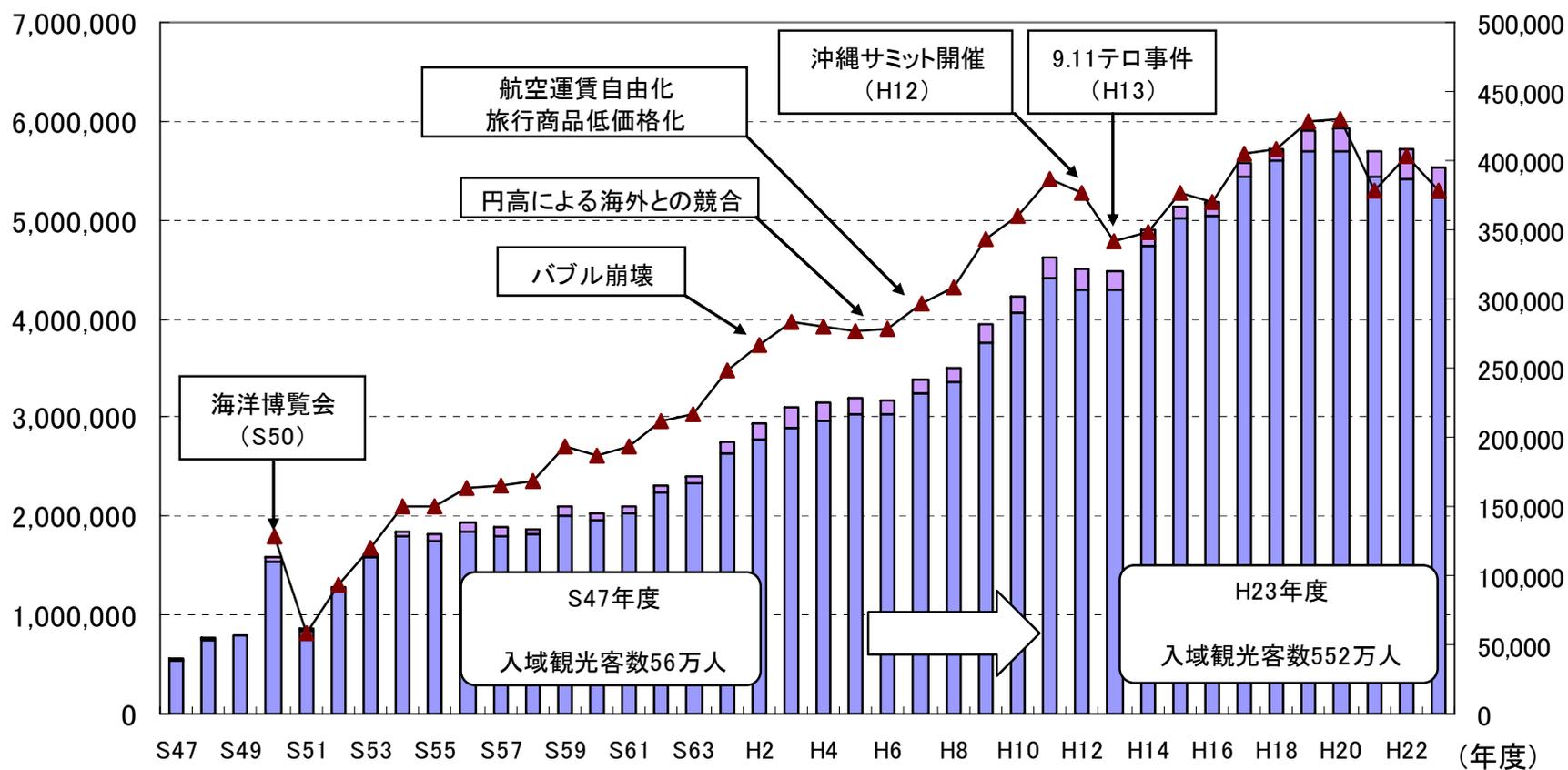
(出所)「日本の世帯数の将来推計(都道府県別)(平成17年8月推計)」国立社会保障・人口問題研究所

# 観光客数の推移

震災の影響で減少（▲177千人）も、外国人客（+18千人）は増加  
 観光客552万人・観光収入3,782億円→目標：1,000万人・9,957億円

(単位:人)

(単位:百万円)



(出所) 沖縄県「観光要覧」

■ 国内客(左軸)

■ 外国人客(左軸)

▲ 観光収入(右軸)

# 沖縄振興計画(21世紀ビジョン)の概要

- ・ 復帰(昭和47年)後、10年ごとに振興計画を策定・実施。今回5回目の振興計画を策定。
- ・ 振興計画の策定主体を県へ変更。一括交付金の交付など、県の主体性をより尊重した内容とするとともに、財政・税制面を中心とした国の支援措置を拡充。
- ・ 期間は平成24年度～33年度の10年間。

## ● 観光の振興

従来の沖縄観光に新たな付加価値を加えるものとして、健康・医療ツーリズム等への展開を促進する。

## ● 国際物流拠点の形成

- ・ 那覇空港滑走路増設・新国際線旅客ターミナル建設の早期実現へ取り組む。
- ・ 臨空・臨港型産業の集積を図る。
- ・ 同拠点を核に、県内事業者による海外展開の促進を図る。

## ● 情報通信関連産業の高度化・多様化

## ● 雇用の促進等

## ● 文化の振興等

## ● 均衡ある発展

## ● 基盤の整備

## ● 沖縄振興審議会

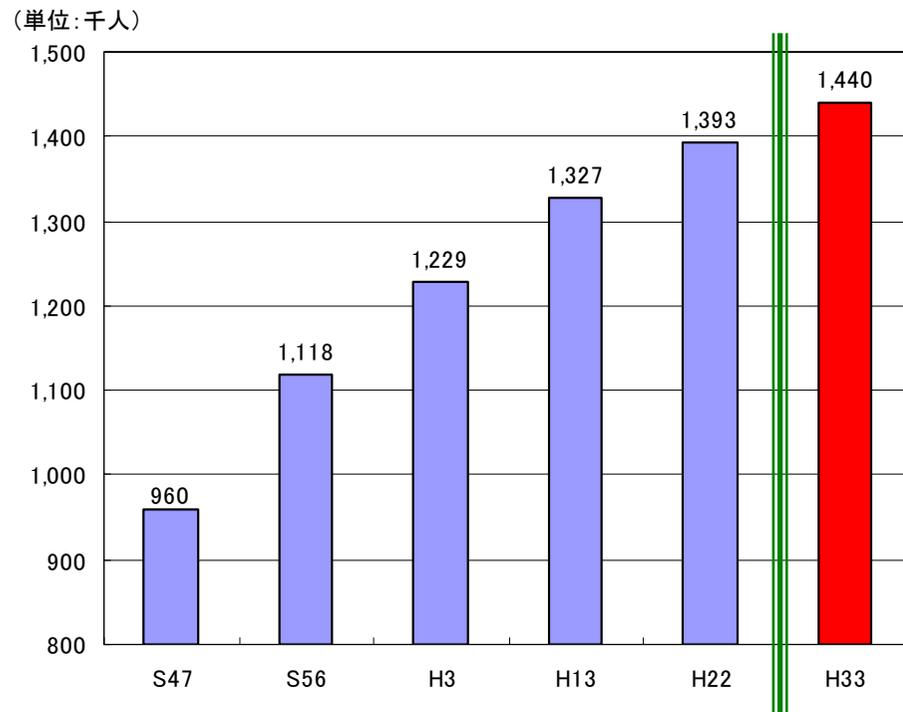
# 社会経済の推移（社会展望）①

## 人口

○144万人<H33>（年平均0.3%増加）

○沖縄県の人口は、全国で唯一※平成37年頃まで増加（144万3千人）し続けることが見込まれている。

※国立社会保障・人口問題研究所の平成19年5月推計による



## 就業者数・失業率

【成長加速ケース】<H33>

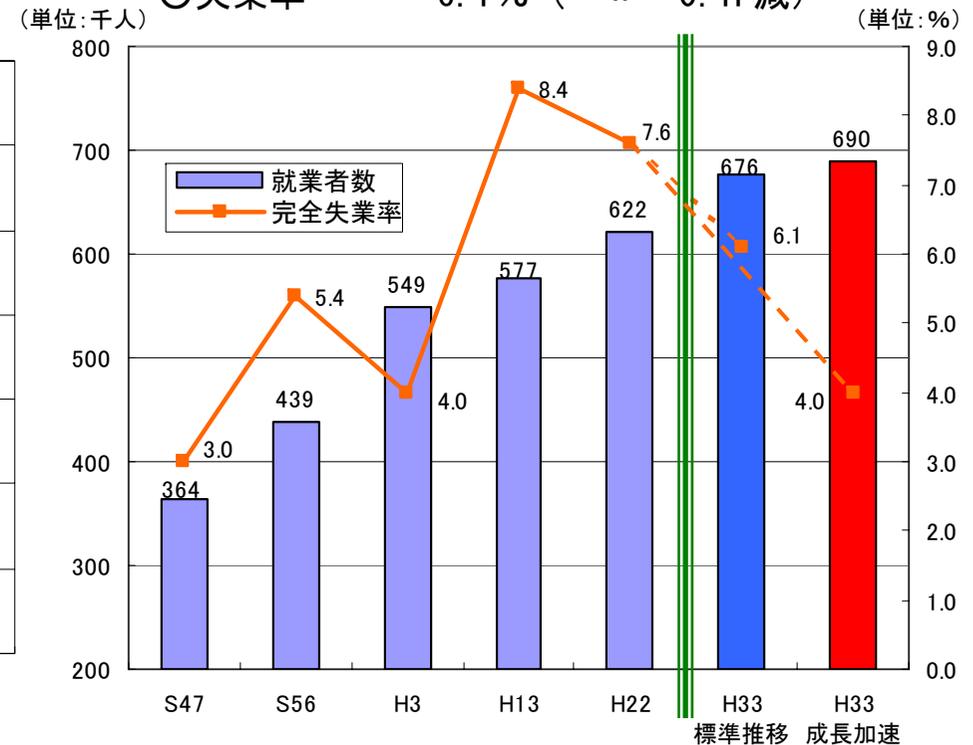
○就業者数 69.0万人（年平均0.9%増）

○失業率 4.0%（" 0.3P減）

【標準推移ケース】<H33>

○就業者数 67.6万人（年平均0.8%増）

○失業率 6.1%（" 0.1P減）



# 社会経済の推移（経済展望）②

## 県内総生産・一人当たり県民所得

【成長加速ケース】<H33>

○県内総生産 5兆1,439億円（年平均3.0%増）

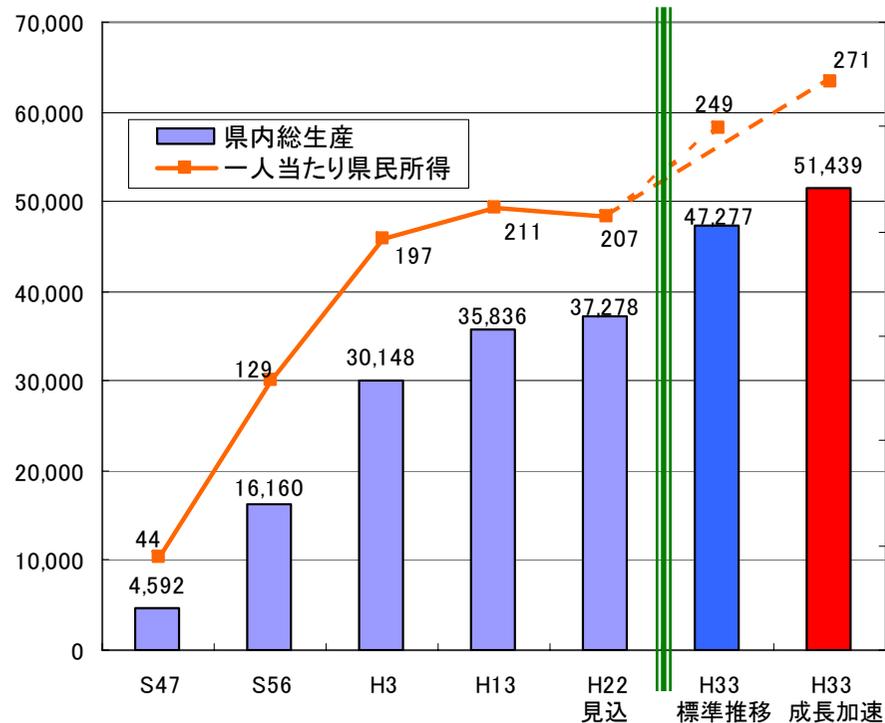
○一人当たり県民所得 271万円

【標準推移ケース】<H33>

○県内総生産 4兆7,277億円（年平均2.2%増）

○一人当たり県民所得 249万円

(単位:億円)



(単位:万円) (単位:千人)

## 観光客数・観光収入額

【成長加速ケース】<H33>

○観光客数 1,000万人（年平均5.2%増）

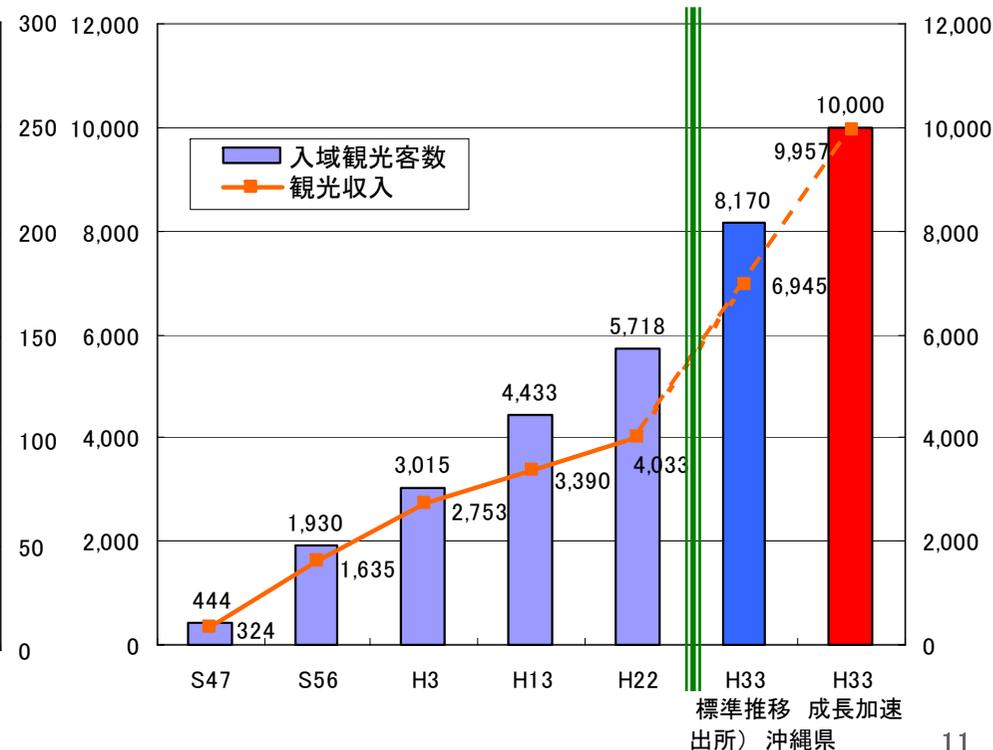
○観光収入 9,957億円（ " 8.6%増）

【標準推移ケース】<H33>

○観光客数 817.0万人（年平均3.3%増）

○観光収入 6,945億円（ " 5.1%増）

(単位:億円)



標準推移 成長加速  
出所) 沖縄県

# 振興計画と当行の取組 I-① 医療ツーリズム

## 万国医療津梁（国際医療交流）創出事業

沖縄総合事務局経済産業部補助事業（平成23年度）

### 目的

本事業は平成22年度「沖縄ウェルネス産業研究会」において示された沖縄独特の「国際医療交流」による「沖縄ウェルネス産業」の創出を実現し、沖縄県における新成長産業の確立を目指すものである。

本事業を通じ、沖縄県内の関連企業が今後自立的に国際医療交流を進めていくためのネットワーク等の構築を行う。

### 同事業での取り組み

実証事業	概要
メディカルSPA事業モニター実施	ロシア人夫婦をモニターとして受け入れ、4泊の日程で健康相談のモニターツアーを実施（2011年11月6日-10日）
リハビリテーション事業モニター実施	中国などからの患者を1ヵ月程度の長期間受け入れ、日本のリハビリプログラムの実施（2012年2月21日-3月16日）



# 振興計画と当行の取組 I-② 健康・医療

沖縄ウェルネス産業研究会報告書  
—「万国医療津梁」と沖縄地域経済の発展—

## 第1部

沖縄における国際医療交流  
「万国医療津梁」

平成23年度 実施事業

## 万国医療津梁創出事業

おきぎんグループ：  
(株)おきぎん経済研究所  
平成23年度  
万国医療津梁（国際医療交流）  
創出事業の実施

## 第2部

沖縄の健康長寿を維持する  
ための医療生活産業

平成24年度 沖縄総合事務局 地域新成長産業群創出事業

## ウェルネス産業（医療生活産業等）創出事業

おきぎんグループ：(株)おきぎん経済研究所  
①県内事業者間のネットワークの構築やITの利活用による  
「医療生活産業の創出」  
②国際会議・展示会等のイベント実施

## 第3部

沖縄ウェルネス産業を支える  
基盤の構築

# 振興計画と当行の取組Ⅱ-① ビジネスマッチング

## 第2回 おきぎん美ら島商談会

～ 日本に元気！アジアも応援！沖縄の美味しいは万国の架け橋～

平成23年10月21日 おきなわの産業まつり(主催:沖縄県工業連合会)において開催

地場産業の育成

県内企業の  
販路拡大

県外20社・海外10社の食品関連バイヤーを直接招聘

県内企業54社と個別面談

述べ商談回数306回。うち商談成約39件、商談継続中120件。



# 振興計画と当行の取組Ⅱ-② 国際物流

## 事業の推進体制

9つの企業と団体による共同事業体を構築。沖縄県内全体で取組む事業体制にて実施します。

